

アイ・リンク だより

第1回
群馬県企業対抗
綱引大会(マルトウ)



真心つなぎ 人財づくり
アイ・リンクグループ

COLUMN

「トラック新報」 成立！ 業界の転換点へ

先日、「トラック新法」が成立し、業界の構造改革が本格化します。許可更新制の導入や運賃の適正化、再委託回数の制限などが盛り込まれ、長年の課題であった価格競争の是正やドライバーさんの待遇改善が期待されています。特に「白トラ」対策の強化により、違法業者の排除が進む見込みです。業界関係者からは「健全な市場形成への一歩」と歓迎する声がある一方、適正原価の設定や新ルールへの対応に慎重な意見も。今後の運用に注目です。



新スタッフさん 紹介

 久保田 陽子さん (くぼた ようこ) 株式会社アイリンクホールディングス 総務部 資産管理課 事務職	 外池 淳志さん (とけい あつし) 株式会社アイリンクホールディングス 財務部 事務職	 神宮 奈緒さん (じんぐう なお) 株式会社アイリンクホールディングス 総務部 資産管理課 事務職	 石塚 茉莉花さん (いしづか まりか) 株式会社アイリンクホールディングス 総務部 総務課 事務職		
 田中 学さん (たなか まなぶ) 株式会社石島運輸倉庫 輸送課 ドライバーさん	 中島 清尚さん (なかじま きよひさ) 株式会社石島運輸倉庫 輸送課 ドライバーさん	 田部井 千恵実さん (たべい ちえみ) 株式会社石島運輸倉庫 大泉事業所 事務職	 齋藤 太一さん (さいとう たいち) 株式会社石島運輸倉庫 倉庫課 倉庫スタッフ	 石田 遥さん (いしだ はるか) 株式会社石島運輸倉庫 倉庫課 倉庫スタッフ	 梅田 勇翔さん (うめだ はやと) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん
 宮原 信吾さん (みやはら しんご) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 森 正好さん (もり まさよし) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 水野 優さん (みずの ゆう) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 山内 信行さん (やまうち のぶゆき) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 松尾 亮太さん (まつお りょうた) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 林 孝嘉さん (はやし たかよし) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん
 カバソロ アリエル ブエナさん (かばそろ ありえる ぶえな) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 山下 享久さん (やました たかひさ) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 吉田 安喜久さん (よしだ あきひさ) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 柴崎 祥史さん (しばさき しょうし) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 若原 剛さん (わかはら つよし) 株式会社石島運輸倉庫 岐阜営業所 ドライバーさん	 山田 道法さん (やまだ みちのり) ギャバンス株式会社 一宮センター 倉庫スタッフ
 侘美 安彦さん (たぐみ やすひこ) ギャバンス株式会社 一宮センター 倉庫スタッフ	 神田 広宣さん (かんだ ひろのぶ) ギャバンス株式会社 一宮センター 倉庫スタッフ	 福島 涼太さん (ふくしま りょうた) ギャバンス株式会社 各務原センター 倉庫スタッフ	 北尾 修三さん (きたお しゅうぞう) 株式会社アイリンクカーゴ ドライバーさん	 西村 仁さん (にしむらひとし) 株式会社アイリンクカーゴ ドライバーさん	 小池 あかねさん (こいけ あかね) フレックス物流株式会社 事務職

編集後記 editorial note

石島運輸倉庫
細田光輝

▽アイ・リンクだより秋号をお届けしました。今回は経営理念大賞を受賞されたスタッフさんのインタビューや、グループの拠点紹介、採用関連記事を中心にお届けしています。▽取り上げてほしいことや感想、ご意見などがありませんでしたら、お近くの編集委員までぜひお寄せください。▽朝晩の冷え込みが一段と増し、日中との寒暖差も大きくなってきました。皆さまどうかご自身のお身体を第一に、ご無理なさらずお過ごしください。次号も、さらやかな楽しみとなるような内容をお届けしてまいります。▽今後ともよろしくお願いたします。

- 01 石島社長 あいさつ
- 02 石島運輸倉庫 3名が受賞
- 03-04 経営理念大賞受賞者インタビュー
- 05-06 事業所紹介
- 07 採用視点から考える2024年問題の余波
- 08 採用新制度 / HRMシステム『One人事』導入
- 09 インターンシップ・PBLを実施
- 11 COLUMN / 新スタッフさん紹介 / 編集後記



3名が表彰

今回、群馬県トラック協会桐生支部様より石島運輸倉庫からドライバーさん3名が表彰を受けました。3名とも10年以上無事故・無違反となっており、改めて「安心・安全」に対する意識の強さを感じ、他ドライバーさんたちの良き模範としてこれからも無事故・無違反で業務に励んでいただければと思います。

手塚 秀市さん

令和7年優良自動車運転者銅賞

無事故・無違反期間:11年10ヶ月

日々の運転で
気をつけていること

自分なりに事故を起こさないように努力を積み重ねている。日々の仕事の中で「焦らず・急がず・安全運転」をいつも心がけている。荷物を収めて、無事に帰社するのが日々の目標。仕事を早くやることも大切だが、それで事故を起こしてしまうと、周りの方々やお客様にも迷惑をかけてしまうので、安全運転・安全作業を心がけている。

今後の意気込み

身体が元気なうちは、できるだけ頑張りたいと思っている。これからも事故0・安全運転で、自分の中で決めている65歳までは頑張りたい。



長谷川 孝さん

令和7年優良自動車運転者銅賞

無事故・無違反期間:12年4ヶ月

日々の運転で
気をつけていること

特殊な仕事(レンタルハウスの配送)を扱っているので、安心・安全を心がけた運転・作業を日々実施している。

今後の意気込み

日々、向上心を持ってこれからも安全運転・安全作業で業務に励んでいきたいと思っています。



菊地 義典さん

令和7年優良自動車運転者銅賞

無事故・無違反期間:20年1ヶ月

日々の運転で
気をつけていること

だろろ運転・かもしれない運転を心がけている。道端からいつ子供が出てくるかわからないので、そういった「だろろ・かもしれない」を想定した運転をしている。

今後の意気込み

これからも安全運転・安全作業で事故なくやっていきたいです。



代表 石島 久司

—ご挨拶をお願いします。
スタッフさん、ご家族の皆さま、いつもご協力をいただき誠にありがとうございます。
日々の業務に励むスタッフさん、そしてその努力を傍で支えてくださる家族の皆さまに、心から感謝申し上げます。
—『経営理念大賞』を始めた経緯、代表の想いについて
アイリンクグループが経営理念大賞を導入した背景には、スタッフさんに経営理念を深く理解し、日々の業務に活かしてもらいたいという想いがありました。経営理念に沿った行動を実践したスタッフさんを評価し、表彰することで、理念の浸透を促進し、組織全体に広めることを目指しています。
受賞者には積極的に表彰式に参加していただきたいと考えており、

2025年4月に関東で行われた表彰式には、九州や岐阜から参加していただき大変嬉しく思っています。
—今後の『経営理念大賞』の变革はありますか？
現在、経営理念大賞の表彰式は関東、中部、関西、九州の各地域で実施されていますが、今後はグループ全体として、より多くのスタッフさんが一堂に会する形で開催できるように変革を進めていきたいと考えています。この取り組みにより、スタッフさん同士の交流が活発になり、経営理念の共有がさらに深まることを期待しています。
—スタッフさんへ
これからも経営理念に沿った行動を日々継続しながら、その価値を周囲の方々にも積極的に伝えていただきたいと思っています。理念を共有することで、組織全体の意識が高まり、より良い環境が築かれていくはずです。
また、各事業会社においては『経営理念大賞』の受賞者を一人でも多く輩出することを目標とし、業務に取り組んでいただければと願っています。この取り組みが、スタッフさんの成長と企業の発展につながるように期待しています。

第15回 経営理念大賞受賞者

受賞項目	会社	事業部	事業所	部署	受賞者氏名
最優秀賞	石島運輸倉庫西日本		佐賀センター		堤 甲介さん
特別賞	ギャバンス		北方センター		服部 遥さん
優秀賞	アイ・ロジアドバンス		新座LC		林 直人さん
	ギャバンス		各務原センター		林 佳代さん
	協栄運輸		本社営業所		平田 悠人さん
	崎戸運送				本島 智子さん
	石島運輸倉庫西日本		福岡流通センター		内山田 大輝さん
	アイ・ロジアドバンス		所沢LC		黒木 紀江さん
	マルトウ	第一事業部			蟻川 祐輔さん
	協栄運輸		本社営業所		徳永 孝司さん
	石島運輸倉庫		太田流通センター		藤生 麻依子さん
	アイ・リンクホールディングス			IMS部総務チーム	杉山 裕紀さん
	平和自動車工業			メカニックチーム	矢野 康生さん
	マルトウ	第一事業部			長岡 誠一さん
	ニッタル		勝田営業所		小澤 武さん

	石島運輸倉庫			輸送課	望月 実さん
	石島運輸倉庫		太田流通センター		増田 絵梨花さん
	平和自動車工業				今泉 晃さん
	石島運輸倉庫			輸送課	山本 シエンさん
	石島運輸倉庫		太田流通センター		関口 直樹さん
	アイ・リンクホールディングス			IMS部総務チーム	関根 里美さん
	福岡輸送	業務管理部			野田 直敏さん
	石島運輸倉庫西日本		佐賀センター		松長 史郎さん
	ニッタル		勝田営業所		軍司 史織さん
	ギャバンス		岐南町センター		林 美香さん
	協栄運輸		本社営業所		萩原 健一さん
敢闘賞	石島運輸倉庫西日本		福岡流通センター	倉庫課	田中 宏明さん
	石島運輸倉庫			倉庫課	茂木 峻真さん
	マルトウ	第一事業部			鈴木 成也さん
	石島運輸倉庫		岐阜営業所		船戸 康弘さん
	石島運輸倉庫		本社営業所		吉澤 ひよりさん
	マルトウ		高崎営業所		今井 利則さん
	アイ・ロジアドバンス		所沢LC		今野 さとみさん
	ギャバンス		岐南町センター		大西 清芽さん
	福岡輸送	業務管理部			坂田 琴美さん
	マルトウ		埼玉営業所		濱野 正行さん
	協栄運輸		本社営業所		岩田 一希さん
	石島運輸倉庫西日本		福岡流通センター		池田 慎一郎さん
	アイ・ロジアドバンス		所沢LC		山下 薫さん
	崎戸運送				一番ヶ瀬 光二さん
	協栄運輸		本社営業所		西澤 弘道さん

PICK UP INTERVIEW

経営理念大賞特別賞 受賞者「服部 遥さん」インタビュー

チャンスを掴み 広げる未来

受賞の感想 「ありがたいなと思います」と、まずは率直な気持ちを口にする服部さん。推薦書を書いた小川さんの存在には驚いたそうです。経営理念大賞受賞の反響が社内に広がり、あらためて自分の行動が周囲に影響を与えていることを実感したそうです。

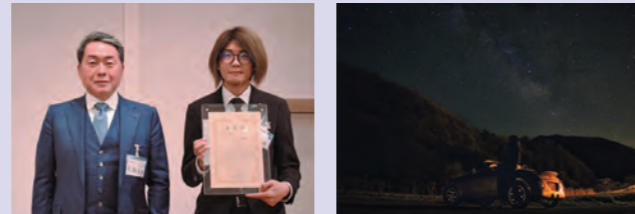
周囲の反応と上司のねぎらい 受賞の知らせが広まる中、社内では「すごいね!」という声が飛び交い、上司からも「鼻が高い」とねぎらいの言葉をかけられたそうです。経営理念大賞が単なる表彰にとどまらず、職場にポジティブなエネルギーをもたらしている様子が伝わってきます。

チャンスを掴む姿勢 上司の小川さんから「成果発表会の司会を公募しているから挑戦してみても」と声をかけられ、「断ったらもうチャンスは来なくなるかもしれない」と考え挑戦を決意。結果として、その積極的な姿勢が高く評価されました。「この姿勢はずっと持っていたいですね」と語る服部さんの言葉には、未来への意欲があふれています。

これからの展望 「今後は、周りの経営理念につながる行動があれば、積極的に文字にして伝えていこうと思います」と服部さん。理念を「実践」し、「言葉にして共有する」ことで、より良い職場環境につながるのではないかと考えています。服部さんの姿勢は、経営理念をただの言葉ではなく、行動に落とし込むことの大切さを示しています。

推薦理由 服部さんは10月5日の成果発表会で司会に立候補し、自拠点発表でも優秀賞を獲得。原稿準備や練習を重ね、イレギュラーにも柔軟に対応し、円滑な進行に貢献しました。周囲やサポートチームへの感謝を忘れず、実務面でも勉強会を経て現場コントローラーとしてスキルを磨いています。今回の取り組みには、感謝・努力・素直さがにじみ出ており、自らチャンスを掴み成長を遂げた姿は、我社の理念を体現する理想の人財像です。

PROFILE | 服部 遥さん
 所属はギャバンス株式会社北方センター。入社は2021年9月6日入社。
 趣味:ドライブ、車弄り、天体観測、カメラ、服作り
 特技:手品



PICK UP INTERVIEW

経営理念大賞最優秀賞 受賞者「堤 甲介さん」インタビュー

受賞の喜び 一々2度目はないと思っていたので、とても驚きました。経営理念を大切にしながら業務に取り組んできた堤さん。今回の受賞は予想していなかったことで、大変驚いたそうです。「まさか自分が受賞できるとは思っていませんでした。しかし、周囲の皆さんから祝福していただき、とても嬉しく感じています。」受賞の知らせを受けた際には、社内の仲間や関係者から温かい言葉をもらい、改めて理念の重要性を実感したとのこと。

理念を体現した行動 一々煙が出ているトラックを発見し、鎮火に貢献。日々の業務の中で、経営理念をどのように活かせるのかを考えて行動することが大切です。そのような姿勢が、ある日の出来事に表れました。「トラックから煙が出ているのを見た瞬間、すぐに対応しなければと思いました。」堤さんは冷静に状況を判断し、周囲のドライバーさんに協力を求めて消火器を集め、鎮火に貢献しました。「とっさの判断でしたが、周囲の方々と協力することの大切さを改めて感じました。」

今後の展望 一々受賞の喜びを力に、次なる挑戦へ。「今回の受賞を通じて、理念をより深く理解し、行動に移していきたいと考えています。」今後も、企業の理念を軸に、社会へ貢献できるよう努めていきたいとのこと。周囲と協力しながら理念を実践し、より良い環境を作り上げていくことを目指しています。

推薦理由 堤さんは宮崎市内への配送中、高速のサービスエリアで発生した大型車の火災に遭遇。自身の消火器に加え、周囲から集めた消火器も使い、計4本で初期消火に努めました。消防到着前に大火災を防ごうとした勇気ある行動は大いに称賛されるべきものです。堤さんは「自分だったら困るから放っておけない」と語り、思いやりを持って行動できるドライバーさんです。日頃の配送でもお客様の要望に真摯に応え、「おかげさま」の社訓を体現しています。

PROFILE | 堤 甲介さん
 所属は石島運輸倉庫西日本の佐賀センターに所属するドライバーさん。入社は2015年の8月。経営理念大賞の受賞は今回が2回。前回の受賞は業務中の姿勢がお客様から高く評価され、感謝のお手紙をいただき経営理念大賞を受賞。趣味はツーリング。



フォワーダー業務の流れ

ギャバンス(株)一宮センター開設時に中国からソーターの輸入を行いました。

中国安徽省でのコンテナへ積み込みの様子です。上海港より500kmの場所に工場があります。



積み込みをしたコンテナを上海港までドレージ輸送を行います。このように「 SHIPPING」と呼ばれる船舶の手配や港湾での荷役手配もフォワーダーの仕事です。



次に中国上海港での輸出通関、日本での輸入通関を行います。日本での輸入通関後に、港からドレージ輸送を行います。



輸入コンテナをギャバンス(株)一宮センターまで輸送します。こちらの写真は到着したコンテナから荷物をおろしている様子です。



人財育成 ~店舗カルテの活用~



業務の属人化を防ぐ

特定の人にしか分からない業務を可視化し、誰でも対応できるような環境を整える。

ミスやトラブルの防止

作業手順が明確になるため、抜けや漏れ、誤りを減らすことができる。

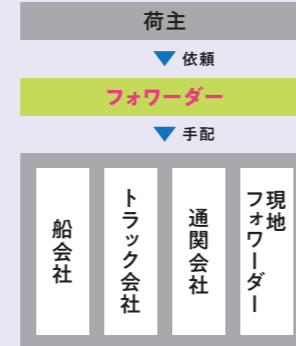
業務の見直しや改善

可視化することで、ムダや改善点に気付くことができ業務プロセスの最適化にもつながる。

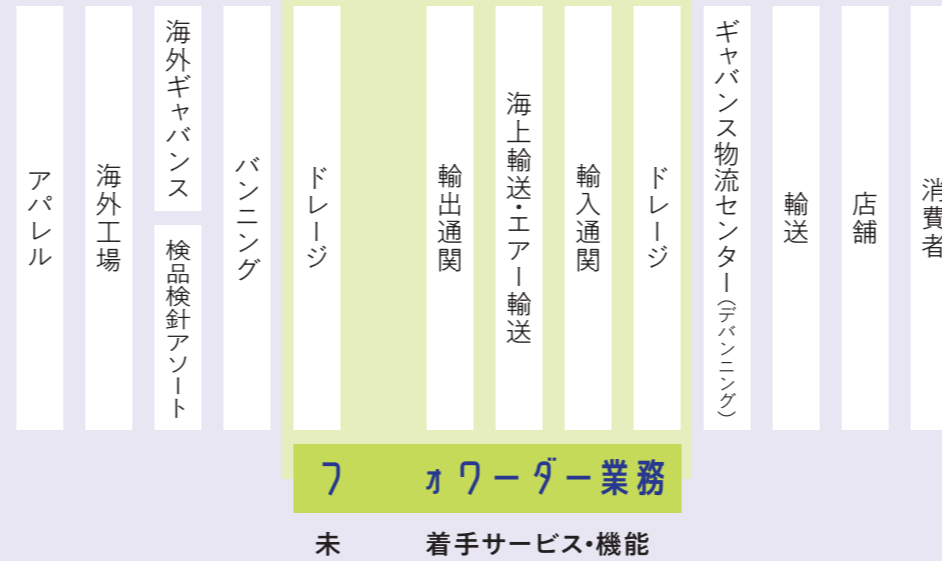
主要お取引先様 日本アクセス様/メグミルク様/CGCグループ様/かましん様/オータニ様/トライアル様

フォワーダーとは

旅行代理店に例えると、旅行代理店が個人旅行を手配するように、フォワーダーは貨物の国際輸送を手配をする専門業者のことです。



アイ・リンク ワンストップの概要



TOPICS



昨年10月にアイ・リンクグループへ加わったフレックス物流が、このたび加入から1年を迎えました。節目となるこのタイミングで、スタッフさん同士の団結を目的とした社内BBQを開催しました。当日は防火の観点からホットプレートを使用し、ステーキ肉や焼きそばをスタッフさんに振る舞いました。スタッフさんからは「美味しそう!」「嬉しい!」といった声があがり、笑顔に包まれた時間となり、皆さんに喜んでいただけたことが何よりの成果です。これからもフレックス物流としての一体感を大切に、互いに支え合いながら成長していけるよう、さまざまな交流の場を企画してまいります。

強みの発揮・機会の獲得

アイ・リンクカーゴ
これまで培ってきたコンテナ輸送における近畿圏及び長距離輸送の強み

アイ・リンクホールディングス
アイ・リンクグループの経営ノウハウを共有することでより強い経営体質へ

フレックス物流
これまで培ってきた関東圏の冷凍共同配送での強み

弱みの克服・脅威への対応

業務内容

冷凍食品・アイスの配送
(一部チルド・ドライあり)

冷凍倉庫
(積込)

配送

陳列

帰庫

常温(ドライ)

3温度帯

冷凍(チルド) 冷凍(フローズン)

株式会社 アイ・リンクカーゴ

2025年4月1日に旧社名 内畑運送株式会社から社名変更をし、新たなスタートをきりました。今回は(株)アイ・リンクカーゴが取り組んでいるアイ・リンクワンストップ物流の「フォワーダー」についてご紹介します。

アイ・リンクグループでの役割

株式会社 フレックス物流

2024年10月1日にM&Aによりアイ・リンクグループの一員となったフレックス物流(株)。アイ・リンクグループ初となる物流における3温度帯の冷凍(フローズン)の輸配送を行っています。今回はフレックス物流(株)についてご紹介します。

事業所紹介 Office Introduction

採用視点から考える 2024年問題の余波

2024年4月、物流業界にとって歴史的な転換点となる「働き方改革関連法」の改正が施行されました。これにより、トラックドライバーさんの時間外労働は年間960時間までに制限され、拘束時間や休憩時間にも厳しい規定が設けられました。この「2024年問題」は、単なる法改正にとどまらず、物流業界全体の構造改革を迫る大きな波となっています。

ドライバーさんの不足と高齢化 — 人財確保の限界

そんな中長年続くドライバーさんの不足に加え、労働時間規制の強化により、若手人財の参入がさらに難しくなっています。高齢化も進行しており、2025年には団塊世代の大量退職による「2025年問題」も控えている状況です。

このままでは、輸送力の14%（約4億トン相当）が不足する可能性があるとして国土交通省も警鐘を鳴らしています。

対応策 — 効率化と協業の加速

国や業界団体は、共同配送の促進、積載率向上、モーダルシフト（鉄道・船舶への転換）などを支援する補助金制度を展開しています。また、物流DX（デジタル化）や自動運転技術の導入も、将来的な解決策として注目されています。その中でグループとしても、こうした時代や環境の変化に対応するため、以下のような取り組みを実施しています。

配送ルートの最適化と積載効率の向上

荷主企業との連携強化による荷待ち時間の削減

HRMシステム『One 人事』を活用した
ドライバーさんの適正配置と働き方改善

人財確保に向けた新たな挑戦 人財の確保と中途採用支援の強化

2024年問題による労働力不足が深刻化する中、アイ・リンクグループでは「人財の定着」に加え、「人財の確保」にも力を入れています。特に中途採用においては、即戦力となる人財をいかにスムーズに迎え入れ、グループ全体の活力につなげていくことが重要なテーマです。

採用支援

グループ全体の採用活動を支援するため、株式会社アイ・リンクホールディングスが主体となり、以下のような取り組みを積極的に展開しています。

SNSの活用による
情報発信力の
強化



InstagramやTikTokなどのSNSを活用し、グループの日常や魅力の発信を強化していきます。

INDEED+の
導入による
求人最適化

求人検索エンジン「INDEED+」を活用し、職種ごとのキーワード設計や、応募者の動向分析を通じて、より多くの求職者にリーチできるような求人情報の最適化を実施し効果的な採用戦略を構築しています。

採用ブランディング
の強化



「アイ・リンクグループで働く魅力」を明確に伝えるため、採用ページや求人広告のデザイン・内容を定期的に見直しをしています。

人財確保は「未来への投資」

人財は企業の未来をつくる大切な資産です。採用活動は単なる人員補充ではなく、グループの理念や文化に共感し、共に成長していける仲間を迎えるための重要なプロセスです。グループ全体が一丸となり連携しながら、より効果的な人財確保に取り組んでまいります。

働きやすさと仲間づくりを後押しする 新制度のご紹介



奨学金代理返還 支援制度

アイ・リンクグループでは、スタッフさん一人ひとりが将来を見据えて安心して働ける環境づくりを大切にしています。その取り組みの一つとして、奨学金返還の負担を軽減する「奨学金代理返還支援制度」を2026年度4月入社から導入します！

この制度では、対象となる新入社員が奨学金返還を会社が代わりに支払う形でサポートします。返還総額は最大300万円まで支援され、借入額に応じて最長5〜15年の支援期間が設定されています。また、入社後6ヶ月分の返還額については、会社がまとめて本人へ支給するため、新社会人の初期負担を減らせる仕組みになっています。

制度の利用を希望する場合は毎年4月末までに申請が必要で、審査を経て同年10月から支援が開始されます。支援を受けている期間は、毎年返還状況の報告書を提出いただきます。スタッフさんの成長と安心を支える、心強い制度です。利用を検討したい方や詳細を知りたい方は、ぜひアイ・リンクホールディングス 経営企画部人事課までお気軽にご相談ください。

日本経済大学様 福岡キャンパスで学内説明会を開催

石島運輸倉庫西日本の人事担当者とアイ・リンクホールディングス人事課が、日本経済大学様（福岡キャンパス）にて学内説明会を共同開催しました。説明会終了後には、学生さんからインターンシップへの申込みがあり、今後石島運輸倉庫西日本でのインターンシップ実施を予定しています。

今回の取り組みは、各社の人事担当者とホールディングスが一体となり、グループ全体で積極的な採用活動を推進していく第一歩となりました。今後も学生さんとの接点を広げ、未来の仲間づくりに力を注いでまいります。

人財の力を最大化する

— HRMシステム『One 人事』導入特集

「人財」を活かす経営へ。新たな一歩を踏み出しました。

今期より、アイ・リンクグループでは、HRM（Human Resource Management）システム「One 人事」の本格導入を開始しました。

この取り組みは、単なる業務効率化にとどまらず、「人財の見える化」「適材適所の配置」「エンゲージメントの向上」という、企業の成長に直結する人事戦略の再構築を目的としています。

● **なぜ今、HRMシステムなのか？**
少子高齢化や働き方の多様化が進む中、企業にとって「人財の確保」だけでなく「人財の活用」が重要な課題となっています。従来の紙やExcelベースの管理では、社員一人ひとりのスキルや適性、キャリア志向を十分に把握することが難しく、配置や育成においても属人的な判断に頼らざるを得ない状況でした。

「One 人事」は、こうした課題を解決するために開発された統合型HRMシステムです。人事・労務・育成などの、あらゆる人財情報を一元管理し、データに基づいた戦略的な人事運用を可能にします。

● **「適材適所」を実現する仕組み**
「One 人事」の導入により、スタッフさんのスキルや資格、経験、志向性などを可視化し、部署や業務とのマッチングをシミュレーションできるようになりました。これにより、個々の能力を最大限に活かす配置が可能となり、業務の生産性向上とスタッフさんの満足度向上の両立を目指します。

また、キャリアパスの設計や研修履歴の管理もシステム上で行えるため、スタッフさん一人ひとりの成長を継続的に支援する体制整備が可能となります。

● **未来に向けて**
HRMシステムの導入は、単なるツールの導入ではなく、「人を大切にする経営」への転換です。アイ・リンクグループのスタッフさん一人ひとりが自分らしく働き、成長できる環境をつくることで、企業としての持続的な成長を目指しています。

インターンシップ・PBLを

実施しました

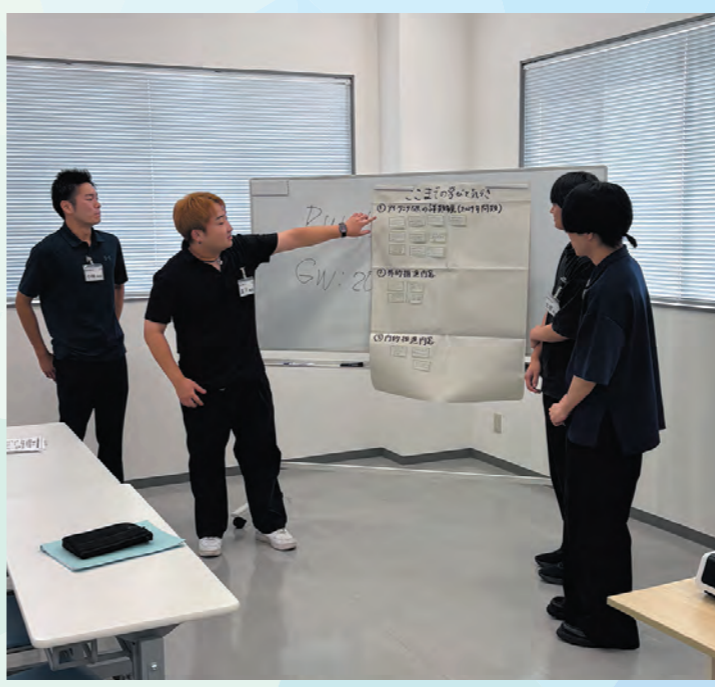


教育連携による次世代育成への取り組み

関東学園大学さま、高崎商科大学短期大学部さま、群馬大学さまの生徒が参加しインターンシップ・PBLを実施いたしました。

インターンシップでは石島運輸倉庫のご協力を得て高効率の配車について体験型授業を行い、PBLではブランディングとエンゲージメントの観点から課題を抽出して問題解決を行いました。

※PBL(Project Based Learning)とは、課題解決型学習の一つで、調査検証発表を通じて解決を目指す教育手法です。知識の習得だけでなく主体性や協働力を育み、実社会とのつながりを意識した学びを重視します。



学生さんの体験記

【二人目】

ピッキング業務を体験し、効率的な動きの裏にはスタッフさんの努力や感謝、学びの積み重ねがあることに気づきました。その瞬間、自分の浅さを痛感すると同時に、真心を持って向き合う姿勢こそがエンドユーザーの笑顔につながっていると理解しました。現場で見たスタッフさんの格好良さは強く心に残り、自分も同じ姿勢で臨みたいと感じました。

【一人目】

五日間のインターンシップを通じて、物流には荷役・保管・輸送・流通加工・包装・ITの「6大機能」があり、社会に欠かせない役割を担っていると感じました。岐阜営業所ではドライバーさんの育成のカルテ作成やルート編成を経験し、危険箇所の把握の難しさから現場の思いやりを実感。流通センターではピッキングや梱包を体験し、効率的な動線の重要性を理解しました。さらに経営企画部でのインタビュー記事作成ではまとめる難しさを知り、多くの学びを得た充実した5日間となりました。

【三人目】

現場体験を通して、物流は「男性が多く物を運ぶだけ」という従来のイメージとは異なり、ピッキング・梱包・運行管理・ドライバーさんなど多様な役割の人が支え合う業界だと実感しました。迅速な配達の裏には多くの人の動きとユーザーへの想いがあることを知り、物流は単なる物の移動ではなく、企業やスタッフさん、ユーザーをつなぐ仕事だと理解できた貴重な経験でした。